

お茶の水女子大学附属高等学校アフガンボランティア部

気仙沼・南三陸被災地研修記

(終)

日程・2015年12月12日～13日

「震災の資料に触れて」

1年 石網 あいみ

私たちは、被災地研修の中で、リアス・アーク美術館とシャークミュージアムを訪れました。それらの場所で、一番私を感じたことは、

自分の中で、無意識のうちに震災の記憶が薄れていたということ。たかさんの映像や写真を見て、あらためて震災の悲惨さに衝撃を受けました。また、東北の方々のさまざまな言葉、思いをそれ



宿泊した唐桑御殿「つなかん」

を乗り越えたいというの今があるということ。とを強く感じ、東北の方々が明るく振舞ってくださるからといって、軽々し

「気仙沼の美味しいごはん」

2年 佐野 由季

今回の研修の中で、美味しいものをたくさん堪能しました。唐桑御殿「つなかん」ではお刺身や生牡蠣などのたくさんのご馳走を頂き、「北かつまへの屋」では美味しい海鮮丼をいただきました。

今回の研修の中で、被災前にも東北を訪れたことがあったのですが、食べ物美味しいさは少しも変わりませんでした。それは、東北の方々の震災に負けない、復興に向けた強い気持ちがあるのだと思います。また、

く、「被災地の方々には元気だった」などと言ってはいけないという、以前福島を訪れた方から聞いたお話を、自分の中でも実感しました。震災から5年経った今、震災当時の人々の助け合いや復興などの感動的な話が前面に出て、私たちに印象づき、震災の話が少しずつ美化されている気がします。今回これらの場所で学ぶことのできた、被災者の方々の悲しみや苦しみ、努力、そして震災の悲惨さをもう一度、学校の友達や家族等をはじめとし、さまざまな人に伝えていきたいです。

【スケジュール】

1日目

- ・南三陸町仮設商店街、モアイ像、旧防災庁舎等見学
- ・気仙沼向洋高校～地福寺墓地等海岸線(日没前)
- ・唐桑半島へ～唐桑町宿舎つなかん泊

2日目

- ・気仙沼市教育委員会前(車内にて) 宮城教育大学教育復興支援センター気仙沼事務所 茂木 ゆみ子さん講話
- ・気仙沼市青少年育成センター海原航太さん合流の上案内開始
- ・リアスアーク美術館見学、プラザホテル屋上より展望
- ・昼食(気仙沼「海の市」)
- ・シャークミュージアム見学
- ・気仙沼魚市場・漁港 見学

震災直後、広島の養殖業者の方からは津波で流されてしまった養殖いかだの組み立ての支援があったと以前テレビで見たことがあります。このような日本全国からの支援の方もここまでの復興にはなくてはならないのだと思います。私達が味わった東北の美味しい味は、続けて行くこと、東北の方の強い想いと、続けて欲しいという人々の願いが集まり実ったもので、これからも震災を忘れない、日本全体で東北の復興が進んでいくよう応援していく必要があるのだとあらためて思いました。